

(様式1－表)

令和6年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	102	豊田市立 朝日丘中学校	代表	岩月 章
------	-----	-------------	----	------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、iその他（ ）】から選ぶ。

テ マ	心の教育の充実を目指して サブテーマ 花いっぱい歌声いっぱい真心いっぱいの朝中をつくりあげる	分野	i	その他
		I(その他)は分野を右欄に記入	心の教育	
学校づくりの視点（ねらい）	・「親子花づくり」を通して、親子のコミュニケーションを図る場をつくる。 ・生徒たちの心が落ち着き、心豊かな学校生活を目指した花づくりを行い、四季の花があふれる学校づくりに努める。 ・「合唱の朝中」の伝統を引き継ぎ、合唱コンクールを行ったり、地域の人に合唱を披露したりする。 ・丁寧な悩み相談を通して、悩みのある生徒や不登校傾向の生徒の心の安定を図るとともに、欠席率の減少を図る。 ・相談活動及び学習支援を真摯に行うことにより、校内フリースクール登校をしている生徒の自己有用感を生み出せるようにする。			
活動内容・計画	・校内の花壇を整備し、四季の花があふれる学校づくりに継続して努める。（年間） ・育友会の活動と連携した「親子花づくり」を継続して実施する。（7・8・9月） ・年間を通して合唱の取組を各学級で充実させ、合唱コンクール発表日は、豊田市民文化会館で地域の方を招いて実施する。（11月） ・有志による合唱隊を編成し、地域行事に参加する。（7・8・9・10・11月） ・心の相談員を相談室に駐させる。（年間）			
補助員配置	・心の相談員 1名（週8時間） ・校内整備員（週8時間）			
実績・期待される効果	・年間を通して四季の花があふれる美しい環境づくりを行うことにより、生徒たちの心に、優しさと潤いをもたらすとともに、環境を大切にする気持ちを高めることができる。 ・夏季休業中にを中心に「親子花づくり」を行うことにより、親子のコミュニケーションを深めることができる。 ・心を一つにして歌う「合唱」を、意図的・効果的に年間の学級経営の基盤とすることにより、仲間を思いやる心を育てることができる。集大成となる合唱コンクールでは、生徒だけでなく、保護者や地域の方にも感動を与えることができる。 ・保護者や地域へは、学校ホームページや学年通信などで活動の様子を知らせる。また、保護者や地域の方に積極的に参加していただくよう情報宣し、協力を得ることで、地域への周知と理解を図ることができる。 ・心の相談員による悩み相談を丁寧に行うことで、悩みのある生徒の心の安定を図る。また、校内フリースクール登校生徒の欠席率の低下を図る。			
検証方法	・「親子花づくり」に参加していただいた保護者にアンケートを実施し、保護者の声を集約する。 ・合唱コンクール当日にアンケートを実施し、取組の成果や反省点を集約するとともに、日記等で生徒の声を聞き、今後の指導に生かす。 ・学校評価に関わる保護者アンケートで、特色ある学校づくり推進事業の項目に盛り込み、保護者の声を集約する。			